

(学習課題) おはなしのすきなところを見つけるちからをつけます。そのために、「おもしろいな」「いいな」「びっくりしたな」など、きもちがうごいたところを見つけ、そうおもったりゆうをかんがえます。そして「スイミーまきもの」でじぶんのおきにいのひょうしをせつめいしよう!

1 年

★言葉の力

スイミー「おはなしの すきなところを見つける」

	評価規準	達成している姿(B)	言語活動の構成要素
知・技	(1)ク 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読すること。	授業の最初に全員で音読をするときに、すいミーになりきってようすを声の大きさ、高低で表現している。	成果物のネーミング( スイミーまきものでお気に入りの場面の表紙を書こう )
思・判・表	読オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。	すいミーになりきって①自分のお気に入りの場面の説明 ②その理由を書き表している。	<p>① 場面ごとの解説書を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スイミーが……の場面というように型を決め、子どもたちと話し合いながら言葉を集め、題名をきめる。</li> <li>・クラス全一致のネーミングではなく交流の中から出てきたワードを参考に「場面の名前」を書く。</li> </ul> <p>② 各場面でのスイミーのようすをとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スイミーが「言ったこと」「見たこと」「聞いたこと」「したこと」を手掛かりに、スイミーの場面解説書を作る。</li> <li>・ふりかえりは「ぼくはスイミー」の書きだして、どの子も場面のようにすを捉えることができるようにする。</li> </ul>
思・判・表		<p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①お気に入りの場面の説明</li> <li>②お気に入りの理由</li> </ul>	<p>③ 最後に今までの学習をふりかえり、自分が一番おきにいの場面を表紙に書き表す。(評価)</p> <p>友だちと交流しながら自分の考えを深め、元気ハートをぬっていく。(評価)</p>
主	粘り強さを発揮できたか。(継続力) 学習の見通しをもって(学習課題に沿って・今までの学習を生かして)学習に取り組むことができたか。(調整力)	ふりかえりに「ぼくはスイミー」の書き出して、「スイミーになりきって」物語の世界を楽しんでいる。	<p>毎回の音読でスイミーの気持ちを声に乗せる</p> <p>ちいづくつかを想像しながらぬり、そのハートをもとに、音読をする。</p> <p>・スイミーの気持ちを「元気ハート」10個のうち</p>

スイミーの授業7時間を通して子どもの成果物 (●が評価材)

